



京都大学防災研究所 公開講座（第25回）

“災害のメカニズムを学び、防災対策に役立てよう！”

—地元目線で考える複合災害—

共催：高知県 後援：自然災害研究協議会



ご案内

京都大学防災研究所は、研究成果の社会還元を目的に公開講座を実施してきました。これまで公開講座は京都で開催されてきましたが、昨年度からはインターネット中継により全国に成果の発信を行っております。本年度は、出前講座ということで、南海トラフの巨大地震・津波、台風・高潮災害、土砂災害といった様々な自然災害リスクをかかえる高知県で開催することになりました。

これまでの被害想定は、地震は地震、水害は水害、という単独のシナリオで考えられてきました。しかし、台風の長雨の後に巨大地震が発生し激甚な斜面災害が発生する、津波により防潮堤が破壊され、さらに地盤沈降した地域を台風に伴う高潮が襲う、といったように、台風・巨大地震が関係する複合災害により、より被害が甚大になる可能性もあります。

本講座では「地元目線で考える複合災害」と題し、高知県で予想される複合災害の姿、またその防災対策について、ハード対策だけでなく、避難、さらには事前復旧・復興計画まで視野に入れた幅広い観点から考えていきたいと思っております。

【日 時】 平成26年8月29日（金）10時～17時

【会 場 で の 受 講】

○ 場 所： サンピアセリーズ3階 レインボーホール（高知県高知市高須砂地155番地）

○ 入 場 料： 無料（事前の申し込みが必要です。）

○ 定 員： 270名

○ 申込方法：

電子メール、FAXまたは往復ハガキにて、「京都大学防災研究所公開講座申し込み」と明記し、お名前、年齢、所属（勤務先または学校名、学年）、往復ハガキの場合は返信ハガキに宛名（住所、郵便番号、氏名）をご記入の上、申し込んでください。申込みは先着順とし、返信メール、FAXまたはハガキにて入場の通知をします。なお、定員を超えた場合は、入場をお断りすることがあります。

* 個人情報は、当公開講座以外の目的で使用することはありません。

○ 申 込 先： 〒780-8570 高知県 危機管理部 危機管理・防災課

TEL 088-823-9320 FAX 088-823-9253

電子メールアドレス 010101@ken.pref.kochi.lg.jp

○ 締 切 日： 平成26年8月15日（金）必着

○ 申込結果のご連絡： 平成26年8月25日（月）までに連絡します。期日までに連絡が届かない場合は、上記申込先までお問い合わせください。

【インターネットでの受講】

○ インターネット生中継も行います。詳細は京都大学防災研究所HPをご覧ください。

http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/index_topics.html

【プログラム】

| | | | |
|-------------|---|---|--------|
| 10:00～10:20 | 開会の挨拶 | 高知県知事 | 尾崎 正直 |
| | | 京都大学防災研究所長 | 大志万 直人 |
| | | 自然災害研究協議会 四国地区部会長 | 中野 晋 |
| 10:20～11:10 | <考慮すべき自然災害> 太平洋岸における台風と竜巻 | 高知大学教育研究部 自然科学系 教授 | 佐々 浩司 |
| 11:10～12:00 | 南海トラフの巨大地震と津波 －最新の研究成果と政府の考え方－ | 京都大学防災研究所 教授 | 橋本 学 |
| 12:00～13:00 | (昼休み) | | |
| 13:00～13:20 | <想定される災害にどう立ち向かうのか> 近年の豪雨の特徴 | 京都大学防災研究所 教授 | 田中 茂信 |
| 13:20～13:40 | 山々に潜む深層崩壊の危険性 －如何にその兆候を捉え、将来に備えるか－ | 京都大学防災研究所 教授 | 松浦 純生 |
| 13:40～14:00 | 単一の最大クラスシナリオは想定外を無くせるか －漸増津波氾濫解析による幅のある想定の特徴－ | 京都大学防災研究所 助教 | 安田 誠宏 |
| 14:00～14:20 | 東南海・南海地震の揺れに備える －壁柱補強工法の特徴－ | 京都大学防災研究所 教授 | 川瀬 博 |
| 14:20～15:10 | あきらめない、油断もしない、お任せしない －津波避難対策のポイント－ | 京都大学防災研究所 教授 | 矢守 克也 |
| 15:10～15:30 | 複合災害にしなやかに対処するために －事前復興計画の重要性－ | 京都大学防災研究所 教授 | 牧 紀男 |
| 15:30～15:50 | (休憩) | | |
| 15:50～16:50 | <パネルディスカッション> 複合災害にしなやかに対処する これまでの講演に対する質問も踏まえ、複合災害に どうしなやかに備えるのかについて議論する | コーディネーター：教授 パネリスト：講演者、 高知県危機管理部職員 他 | 牧 紀男 |
| 16:50～17:00 | 閉会の挨拶 | 京都大学防災研究所 教授 | 澤田 純男 |



本講座は土木学会 CPD プログラムとして認定されています。

* 本講座を受講された方には、京都大学防災研究所より「受講証書」をお渡しします。

会場へのアクセス

場所： サンピアセリーズ 住所：高知県高知市高須砂地 155 番地 電話：088-866-7000

経路ご案内

- 高知自動車道高知インターより車で約5分。高知インターを出たら、すぐに2方向に分かれており、左方向「桂浜・五台山・美術館」方向へお進み下さい。200メートルほど進むと高架の上を走る道と県道に降りる道の右側の高架上「桂浜・五台山」方面をそのまま直進していった左側にあります。
- 南国インターより車で約20分
- JR土讃線高知駅よりタクシーで約8分
- 土佐電鉄バス・はりまや橋より医大線・高知医大行きでサンピア通バス下車、徒歩5分
- 土佐電鉄・はりまや橋より「ごめん」「領石通」または「文殊通」行きで県立美術館通電下車、徒歩15分

